

(平成 30 年 5 月 10 日集計)

I. 概況

内閣府が 4 月 16 日に公表した月例経済報告で、「景気は緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業では、前年同月比・前月比ともに DI 値で景況は改善したが、売上、資金はともに悪化した。特に製造業においては、原材料・原油価格の上昇による収益環境の悪化を懸念する意見が多く聴かれた。製造業、非製造業ともに、働き方改革への対応を含め、人手不足感や賃金の高騰など、県内中小企業の経営環境は、依然として厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 食料品

4 月は天候にも恵まれ昨対 105%で推移している。物流（トラック不足）についての課題も多く苦慮している。

② 化学・ゴム

大企業特に輸出産業を中心に好決算を発表しているが、我々中小零細企業にとっては個人消費が依然として低迷しているため、好景気を実感することが出来ない状況が続いている。

③ 鉄鋼・金属

4 月は 3 月と比べて需要が少なく悪い。金物製造加工は前年対比で見ても今年は 1 割程度下がっている様です。

④ 一般機器

製造原価の増加を販売価格に反映させたいが、難しい実質値下げ状態が続いている。

⑤ 輸送機器

売上高は前月比+1.6%。前年同月比では-14.9%。トータルでは若干増えているものの大口取引部門の売上げが伸びていないのが心配なところである。この売上げは前年度 3 月の売上げであり、新年度 4 月以降期待したいが当面は厳しい状況が続くと見ている。

⑥ その他

4 月の線材売上高は、対前月比 6.8%減少しました。また、前年同月比では 46.5%の大幅な減少となっています。国内はもとより海外市場の減少が大きく影響し、回復の見通しが立たない深刻な状況です。

<非製造業>

⑦ 卸売業

展示会を開催し、売上を確保することができました。展示会に来場者は集まりましたが大幅売上とはいきませんでした。

⑧ 小売業

4月は感謝祭を行い、それなりに売上はあったが前月の、いかなご景気には追いつかない状況だったため前月比も減少していた。全体的に減少傾向になっているため何か対策を考えなくてはならないと思っている。

⑨ 商店街

新年度に入り、食品の値上げが発表され、暮らしに欠かせない食品の値上げは消費者の心理を冷やし、その他物品にも悪影響を及ぼし景気の停滞をまねき、前年、前月対比とも、もう一つ売上げは伸びず横ばい状態です。

⑩ サービス業

従業員の減少が目立つ。補充するためのリクルートも収穫がない。自動車の販売台数の著しい減少で営業段階で修理が止まる様である。

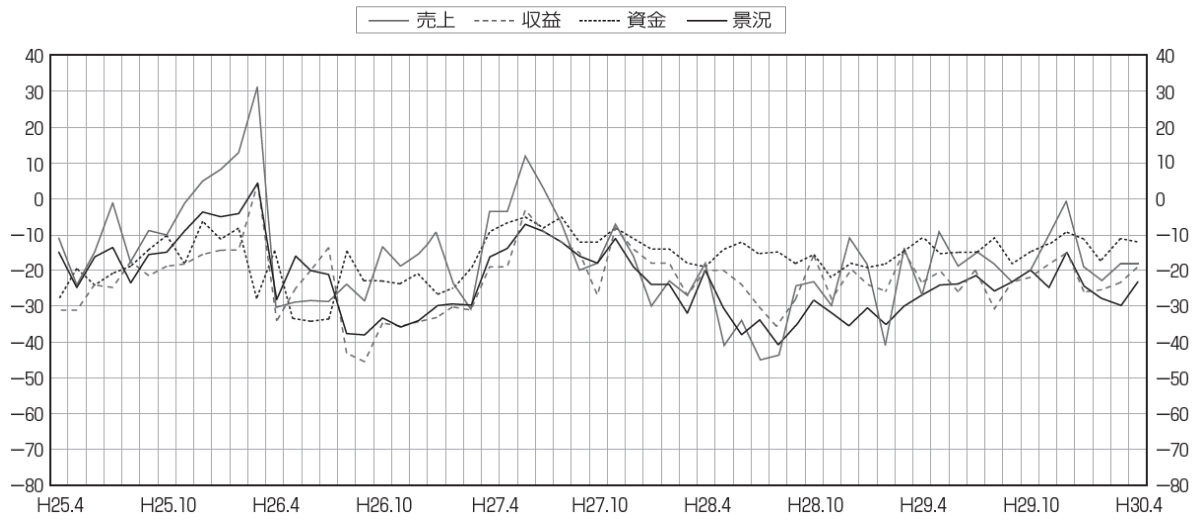
⑪ 運輸業

GWを控えた月末にもかかわらず、大して貨物量が増えなかったのは想定外。今一番の懸念材料として軽油価格の動向がある。今現在でも前年同月より、リッター10円近く高い状況であるのに今後更に大きく上昇するとの情報があり非常に危惧している。

⑫ その他

職員の退職が目立ち、特に介護職員の確保が困難である状況もあり人員確保に苦慮されている。

景気動向（前年同月比）の推移（DI図）



| 業種 \ 項目 | 景況 | 売上 | 収益 | 資金 |
|---------|------|------|------|------|
| 製造業 | -27% | -14% | -11% | -8% |
| 非製造業 | -19% | -22% | -27% | -16% |
| 総合 | -23% | -18% | -19% | -12% |

| 製 造 業 | | | | |
|----------|----|----|----|----|
| 項目 業種 | 景況 | 売上 | 収益 | 資金 |
| 食料品 | | | | |
| 繊維・同製品 | | | | |
| 木材・木製品 | | | | |
| 紙・紙加工品 | | | | |
| 出版・印刷 | | | | |
| 化学・ゴム | | | | |
| 窯業・土石製品 | | | | |
| 鉄鋼・金属 | | | | |
| 一般機器 | | | | |
| 電気機器 | | | | |
| 輸送用機器 | | | | |
| 製造業その他 | | | | |

| 非 製 造 業 | | | | |
|----------|----|----|----|----|
| 項目 業種 | 景況 | 売上 | 収益 | 資金 |
| 卸売業 | | | | |
| 小売業 | | | | |
| 商店街 | | | | |
| サービス業 | | | | |
| 建設業 | | | | |
| 運輸業 | | | | |
| その他 | | | | |

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会
 担当：事業部 情報企画課
 TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。
 詳細は下記URLをご覧ください。
<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>